

試合会場レポート

[試合番号]C3

[開催日]2013/6/26

[会場]ひたちなか市総合運動公園総合体育館

[観客数]1000

[開始時間]13:08

[終了時間]13:57

[試合時間]0:49

[主審]高橋 直也

[副審]屋貝 直也

[記録員]横須賀 威之

男子：決勝戦

土浦日本大学高等学校

監督：福田 誠

コーチ：吉田 達也

2	25	第1セット 【 0:23】	20	0
	25	第2セット 【 0:23】	19	
		第3セット 【 : 】		

霞ヶ浦高等学校

監督：岩崎 匡史

コーチ：北島 朋弥

【 】内はセット時間

戦評

男子決勝戦は、3大会連続の霞ヶ浦高等学校と土浦日本大学高等学校の対戦となった。

第1セットは立ち上がりに霞ヶ浦のコンビが乱れ、1-4と土浦日大にリードを許す。ここで霞ヶ浦ベンチは早くもタイムアウトをとるが、その後もリズムに乗りきれず、7-11となったところで2度目のタイムアウトをとった。しかしミスが続く流れは断ち切れず、タッチネット、オーバーネット、サーブミスが重なる。第1セットは霞ヶ浦の自滅により、土浦日大が25-20で奪った。

続く第2セット、何とか修正をはかりたい霞ヶ浦であったが、第1セット同様にミスで土浦日大にリードを許す。2度のタイムアウトを序盤で使い切ってしまう、苦しい展開になった霞ヶ浦であったが、メンバーチェンジで入った9番菅原がチームに勢いをもたらす。2連続サービスエースなどの活躍で、一時2点差まで詰め寄った。しかし今大会の土浦日大は、これまでのエース内山頼りのバレーとは打って変わり、5番横田や1年生の10番中村が要所で活躍する。チーム力が向上した土浦日大が25-19でこのセットも奪い、6年ぶりの優勝を飾った。